

(公社) 北海道トラック協会
セーフティ通信

～ストップ・ザ・交通事故～

第1589号
R02. 11. 11
(公社) 北海道トラック協会
TEL (011) 511-9784
FAX (011) 521-5810
HP アドレス <http://www.hta.or.jp/>

事業用貨物自動車の

車輪脱落事故防止対策「令和2年度緊急対策」

車輪脱落事故が発生しています！ タイヤ交換後の増し締めの確実な実施を!!

国土交通省から大型車の車輪脱落事故の増加に伴い車輪脱落事故防止令和2年度緊急対策の実施要請がありました。以下の事故防止対策に、積極的な取り組みをお願いします。

(キャンペーンの実施： 令和2年11月から令和3年3月まで)

1 会社代表者の方へ

- 車輪脱落事故防止のための4つのポイントについて、社内の整備管理者、運転者及びタイヤ交換作業者に周知徹底を図ってください。
- また、北海道では融雪剤の散布が行われ車体やディスク・ホイール、ホイール・ボルト、ナット等の腐食が激しいことから、大型車に限らず他の車両についても本緊急対策に準じた点検・整備をお願い致します。

2 整備管理者の方へ (タイヤ交換したときは、自ら直接確認しましょう。)

- ・ 計画的なタイヤ交換作業を実施する。
- ・ 社内でタイヤ交換作業を行う際は、正しい知識を有した者に実施させる。
- ・ 錆が著しいディスク・ホイール、スムーズに回らないボルト、ナットは使用せず、交換する。特に、ホイール・ボルト、ナットが新品の状態から4年以上経過している車両は、重点的に確認する。
- ・ 脱落の多い左後輪について重点的に点検する。
- ・ 増し締めをやむを得ず車載工具で行う場合の実施方法を作業員（運転者）に指導する。なお、車載工具で増し締めを行った場合は、必ず帰庫時にトルクレンチを使用して規定のトルクで締め付ける。
- ・ インパクトレンチを用いてボルト・ナットを締め付ける際は、締め過ぎに注意し、最後にトルクレンチを使用して必ず規定トルクで締め付ける。

自社でタイヤ交換した車両による事故が多く発生していることを踏まえた今年度の追加対策

- ・ 自社で大型車のタイヤ交換作業を行うときは、作業員に、作業管理表※1に沿って作業を実施させ、その結果を記録させる。
- ・ タイヤ交換作業完了後、作業管理表をもとに適正なタイヤ交換作業が行われていることを確認する。
- ・ 別紙1の作業管理表を使用して、増し締めの実施結果を記録する。
- ・ 点検実施者に日常点検表※2を使用して、「ディスク・ホイールの取付状態」の点検を確実に行う。
- ・ 増し締め実施後、ホイール・ナットへのマーキングを施す、又は、ホイールナットマーカーを活用したマーキングのずれの確認手法により、ホイール・ナットの緩みの点検を確実に確認する。

- ◎ 運輸支局からのホイール・ナットの緩み総点検の実施・結果報告にご協力をお願いします。

車輪脱落事故防止のための4つのポイント、作業管理表※1、日常点検表※2等詳細は、北海道トラック協会ホームページ特設ページをご覧ください。